

2016年10月発行

都城かわまちづくりニュースレター

都城かわまちづくり いよいよ整備が始まります！

整備は、まず上流側の多目的広場から。



大淀川に足を運び現地状況を確認！



現地ワーキング後は活発に議論！

夏真っ盛りの8月4日、川の駅公園にて第8回目となる「みやこんじよかわまち会議」が開催されました！第8回は現地ワーキング！みやこんじよかわまち会議のメンバーで再度現場に足を運び、多目的広場の現状の環境を全員で確認しました。

整備される広場の大きさはおよそ5000m²、この広大な空間をどのような場にするか？有効に活用するためにどのような視点で整備するか？整備後の広場はどうやって維持管理していくか？などなど… 現地ワーキング後は会議室で活発に意見交換され、着々と整備の形が決まっていました！

NEWS！

現在、川の駅公園では、大淀川をゆっくり眺めることができるパラソル・ベンチが設置されています！テーブル・ベンチは公園の開園時間には常設されています。ぜひ天気の良い日にでもご利用になられてみてはいかがでしょうか？



大淀川のほとりにパラソル・ベンチが登場！
(パラソルはイベント時のみ登場します)

多目的広場の整備内容が決定！

●主な利用形態はグラウンドゴルフ、地域交流、子どもの遊び場

夏の暑さも和らぎ虫の音が聞こえ始めた10月12日、前回と同じく川の駅公園にて、第9回目となる「みやこんじよかわまち会議」が開催されました！第9回では、これまでに議論してきた多目的広場の整備内容(案)を反映した立体模型が登場！

現在の多目的広場予定地には、木々や雑草が生い茂っており、広場利用や水辺へのアクセスが困難な状況です。この場所を子どもや大人が日常的に憩える広場空間にしたい！今回の協議では、そんな地域の願いを実現するための多目的広場の整備の形が決まりました！広場の管理についても地域と協働で行う方向で協議中です！



▲ 現在は一面に雑草が生い茂り、アクセスが困難な状況



▲ 地域交流の広場、水辺に安全にアクセスできる坂路を整備



今後の予定としては、「水辺の交流ゾーン」の生き物や水質を観察する試行イベントを実施します。その結果を踏まえて、川の駅前面の具体的な利用・整備・管理方法について協議を行う予定です。

今後の予定

この「かわまちづくり」の取り組みや、地域を活性化する活動等にご興味のある方は、お気軽に下記問い合わせ先までご連絡下さい。